

[音楽]

00:09

みなさんこんにちは

ただ今からむかいがおか×出張所まちづくりアイデアカイギオンライン発表会を始めます
司会は私 川崎市市民文化局区政推進課の村井が務めますよろしくお願いいたします
これまで全 3 回にわたって実施してきましたアイデアカイギは新型コロナウイルスの感染拡大防止として午前午後の部と分散して向丘出張所とで開催してきました
本日は新たなチャレンジとしてオンライン発表会ということで、向丘出張所 1 階に配信のスタジオを設営し各グループの発表者の方をオンラインでつないでこれまでの午前午後の部が初めて一堂に会する形で配信をしていきますのでよろしくお願いいたします。
それでは開会にあたり川崎市市民文化局区政推進課の井川からご挨拶させていただきます

01:11

はい、市民文化局区政推進課の井川と申します

本日はズームのウェビナーという形式でこのオンライン発表会を開催させていただいております
実際に皆さんと時間と空間を共有して意見交換をしていくということがとても大切なことだとは思っておりますけれども、今回コロナ禍というこういったマイナスの面を逆にプラスに転じて新しい形での発表会をさせていただくことになりました
市民の皆さんもの中にはこういったものにだいぶ慣れている方もいらっしゃるかもしれませんが、なかなか行政職員こういった経験が少ないものですから、今日はいろんなこと面でチャレンジということでやらせていただいております
新しい出発点として今日を迎えて行きたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします
以上です

02:04

それではこの後の進行は今回のアイデアカイギお手伝いさせていただいております
石塚計画デザイン事務所の千葉様にお願いしたいと思っておりますよろしくお願いいたします

02:16

みなさんこんにちは石塚計画デザイン事務所の千葉と申しますよろしくお願いいたします
向丘出張所まちづくりアイデアカイギということで、説明にもありましたが今までアイデアカイギ自体は会場でリアルに開催していたんですがこの発表会できるだけ多くの人にも見てもらいたいということがありますのでオンラインでお届けしております
この会場出張所の話をするのでまさに出張所の窓口の部分で今日はやらせていただきたいと思います

受付ですこの後ろにあるね、窓口ですね

まあこういうところですね

イメージを膨らませながら進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします

このアイデアカイギの目的です

宮前区の向丘地区の今ここは出張所があるわけなんですけどこの出張所の担当している地域エリア全体のまちづくりにおける今後のあり方や可能性を一緒に考えようという会です

この中の社会状況というのもありましてより暮らしやすいまちづくりを考えていきたいと思っています

このアイデアカイギで出てくる成果を今日発表するわけですがその生かし方は、今年度ですね作成を予定している向丘出張所の今後の活用に関する方針というものを策定する予定になっています

その検討をしていくということになっておりますどんなカイギだったのかというのを写真でご紹介いたします

04:04

1回目2回目3回目とありますが、コロナ禍ですので一度に大勢の人を会場に入れてはちょっと危険ということで、2回に分けて人数を少なく分けながら3回のプログラムをのべ6回分ワークショップをやったんですね

いい感じで議論をしてきたのですが

午前の部の人と午後の人でそれぞれどんな話があったのかっていうのはちょっと

直接語り合う場というのは今日が初めてということになるわけです

今アイデアカイギの活かし方というものが出ていますが対象では令和元年はオープンワークショップを使ったお祭りの中で

皆さんの意見を聞くとか団体さんにヒアリングさせていただくとかそういうことをやってまいりました

そして令和2年はそういう意見を整理しそしてアイデアカイギを2回開催しました

この中だったのが今年度にもつれ込んで3回目を開催

そして今日オンライン発表会ということでここで開催させていただいております

これを取りまとめてそして仮称向丘出張所の今後の活用に関する方針案を策定公表し

さらに意見いただいて案が取れたものになるというスケジュールになっております

この活用方針に基づいて取り組みを推進していこうという流れになっております

これをちょっと分かりやすく書いたつもりの図があるので見ていただきたいんですけど、3回のカイギというのはどんなカイギだったのかというと

上が1回目 真ん中2回目 下が3回目だと思ってください

まち全体のことを議論してきましたので、まちで困ったこと良いところをだしながら向丘全体がこうなったらいいなと思うイメージというのを出し合ったのが1回目です

そして2回には向丘地区のイメージの実現に向けてモノコトアクションを考えようと地域全体のアクションもあればこの出張所でやるアクションっていうのも出てきました

そして3回目はその中に出てきているものの中でも特にここで実現したらいいというアイデアをより具体的にいうか、こういうことでアクションシートっていうのをまとめていったというふうの流れになりま

す

アイデアカイギの開催結果報告ということで、ちょっとこれで画面で見るとなんじゃこりゃってことになりますが、後でちょっとご紹介しますがホームページにニュースレターを紹介して行ってこれと同じものが印刷物でもあったりホームページを見れますんでここで雰囲気だけいただきたいと思うんですけどアイデアカイギ1と2で出てきたアイデアを9つのテーマに分けたというものです
ちょっと大きく一個一個見てみますね
ひとつめですよ

1つ目はですね

豊かな自然と農になっているんですが

紫ってかな、青っぽい字で書いているものと赤っぽい文字で書いてあるものがあると思います

日本語で書いているのが向丘地区全体になったりになって藍で赤っぽい字で書いているのがこの出張所でできたらいいというアイデアというふうに1回目と2回目のアイデアをぎゅっと整理して9つにしていて

細かくは説明しませんがざっていきますと1個目は平瀬川とか豊かな自然やのっっていうのを込めに上げさせてます

向丘地域の自然って言うのはねそういう大切だという意見非常に多く集まり、平瀬がそして坂が多いというところにある緑と農だから、農の資源を大切に生かしていくということについての意見をいただいております

2つ目です2つ目は誰もが集える地域拠点や活動を支える拠点ってということで世代が集まって交流できるとか若い人にもこういう場所にちゃんと関わってほしいとかそういう意見が出てきましたがその中でも地域活動ができる拠点っていうのが大切だ、バリアフリーであるそんな場所であるということが大切だというような話が集まっておりました

3つ目は人や活動のつながりということですが、気軽に挨拶できながらゆるやかなつながりができるということが出張所を基点にできていくってことが大切だよっていう話がありました

そして4つ目子どもや子育て世代にやさしいという話

これそのまんまなんでこうそんな感じです

5つ目がシニアが生き生きと暮らせるというように子育て世代シニア世代に向けての意見が集まりました

そして地域の情報発信ということについても意見が集まります

オンラインの活用であるとか情報や観光のことについての拠点の話っていうのもここに整理させていただいています

そして7つ目は歴史文化学びということでこの中にその身近な図書館機能があったらいいね教育文化と
いうのをうたっていくことが大事と意見も出ております

8つ目はアクセス

暮らしの充実ということで地域アクセスしやすいとか
交通の便のことについてここにきてます

そして9は、行政サービスですねまあここ出張所ということで行政施設ですがこの中でITを活用したサ
ービスのあり方といったことも含めいろんな行政サービスの話が聞けています

ざっくりではありますが9つ整理しています

先ほど申し上げてるここにあるニューズレター向丘ミライ通信第2号に先ほどの今紹介している9つを
含めまとめてありますしその他ホームページワークショップのアイデアカイギのまとめが掲載されてお
ります、QRコードがのっかっていると思いますのでスマートフォンの方はこれをかざしていただければ
見れると思います

10:11

はいここからですねようやく本題なんですね第3回目のアイデアカイギで36のアクションが寄せられま
した

こんな感じで見えないよって思うと思いますけどたくさんアイデアが寄せられました

アクションアイデアシート呼ばせていただきますがそのアクションアイデアを発表いただきたいと思っ
ておまして

7つグループから成果の発表いただきたいと思っております

アイデアカイギにご参加いただいたメンバーの中でこんな話があったよっていうことを発表いただきた
いと思っ、今日、あの発表者の方にオンラインオフラインともに来ていただいているということです

11:02

では早速acグループの発表をお願いします

で小林さん画面に写られたかなと思います

はいじゃあここからお願いします

11:15

はい自己紹介から始めますフレンド神木地域包括支援センターで働いております小林と申します

本日はフレンド神木特別養護老人ホームの中から参加しています

包括支援センターとして地域のネットワークづくり支援地域活動支援の一環ということで参加をさせて
いただいておりますが、エリアの住民でもあり子育て中の母親でもあります

宜しくお願いします

ac グループでは4枚のアクションシートが集まりました

一つ目がむかおか喫茶&食堂

はい出張所が食を楽しむ場になったら楽しそうだねというアイデアでした

一緒に作る場 一緒に食べれる場 食も交えた遊びというのも考えられます

高齢者の食事会という既存の形を発見させて誰でも参加できる子供食堂のようなこともいいかなと思います

この中なのでお弁当作りで入るという形でもよい、屋上を活用してビアガーデンにしたり

作ることの楽しみを男の料理教室のような方

家で広めるのも楽しいというアイデアでした

2つめが、むかおかりノベーションになります

こちらは出張所のリノベーションのアイデアです

自動ドアが開くといきなり出張所の職員さんの視線に迎えられちゃうというところを

少し和らげたいねーということで事務所2階に上げて1回が地域活動の場になったら楽しそう

入口前にはキッチンカーが止まったりベンチや公園のようなスペースがあったら

もっと人が集まるよね 屋内の1階や2階の事務室以外のスペースも踊ったり歌ったり

卓球ができたり夜間も活動ができるようになるのもっともっと出張所が身近になるというアイデアでした

3つ目が、向丘の今を伝えるラジオ的ビデオカイギです

情報の受信や発信の基地に出張所がなれば面白いかなという観点からの発想です

外出ができない人でも出張所の活動をリアルタイムでラジオやオンラインで聞いたり、覗いたりできて参加したくなったら今からでも迎えに行こうかといった交流ができれば面白そうかなと考えました

出張所では例えばマップ作りをしながら自宅にいる方が今窓から見える写真というのを、いろんな各地から集めたり、街歩きの企画と連動したりあちこちの今がつながる拠点になったら楽しいというアイデアです

最後がむかおかインクルーシブプロジェクトパークです

障害や病の有り無し世代も超えてあらゆる人が遊べる遊具、空間が作れたら楽しそうというものです

入り口の前や会議室が遊び場になるといいよね

集まるだけではない

収穫の時期と一緒に農園へ出かけるような仕組みもあると楽しいという意見がありました

子供が小さい頃からインクルーシブ教育の中に身を受けると面白いかもしれないという意見やくることの大変さの解消もしたいねというような意見が出ました以上です

ありがとうございます

14:56

小林さんありがとうございます

15:00

では次に b グループです b グループの発表が辻さんと中里さんをお願いしたいと思います

15:06

b グループの辻と申します今日は

b グループの中里さんと一緒にご紹介させていただきたいと思います宜しくお願いします

私は宮前区にあるいろんな宝物人や活動や資源などを区民に広く紹介する活動している

宮前まちクラブというものを運営しています

よろしくをお願いします

まず1枚目からを紹介したいと思います

気楽においでよ、向丘というタイトルのアクションシートなんですけれどもこれは実は全部で6枚紹介する残り5枚のアクションシートすべてを合体させたような形になっています

ですからこの建物も書いてあるのを見ても全部のところを使っていると思うんです

けれども皆で一緒にこの出張所をなんか地域の交流の中心地

デジタルアナログを両方駆使して使えないかなという提案です

5枚続けてご紹介します

ではまずマルシェの担当の中里さん二枚目をお願いします

いまご紹介預かりました稗原地区で活動しております

ゆ〜ずツクルブの中里ですよろしくお願いいいたします

私からは向丘マルシェで地元を知ろうを紹介いたします

向丘地区で活動している人

団体や企業さんや農家さんなどが

出張所に集まって活動を紹介したり交流ができるマルシェをするのはどうかと思いました

地元のことをもっと知ってもらえれば向丘地区への愛着がもっと深まると思います

それで野菜の販売ハンドメイドをやっている方の販売

自分の店を持って紹介したいなど思っている方のお店の出張販売

地元で活動されている企業などが作っているものの紹介

あとは高齢者向けや親子参加型の市民講座も一緒にできればいろんな世代が交流

できるのではないかと考えております

その日は出張所全体を使っているいろんな方が出入りできるような日にできれば皆さん

が出張所に来る近が増えるのではないかと考えております

辻さんありがとうございました

では3枚目むかおか情報発信基地をご紹介したいと思います

えっとこれは向丘地区の人だけではなくて他の全地域の人に受けていろんな情報を

発信する基地として出張上活用しようというアイデアです

地区の事を良くして知っている人をコンシェルジュとしてお迎えしてその方が常駐ということはなかなか大変だと思うんですけれども

数ヶ月に一度とか特に年度の変わり目など新しい人がこの地区にやってくる時期に情報を色々と発信していくそういう場所として出張所を使っていきたいというものです

では次をお願いします

次ちょっとアクション名が書いていないんですけども
お手伝いサービス部というようなもので住民の暮らしに関わることなど例えば子育てのことや高齢者の介護のことや健康のことなど何でも気軽に専門家に行く前にちょっと相談したいなというようなことが、ここに来たら相談できるよという場所になってほしいなというアイデアから生まれたものです
そして次のシートもお願いします
次のシートはまたこれもタイトルがないんですけども
出張所の機能というものに各種手続きがあると思うんですけどもそれをデジタル化して欲しいというものでしたデジタル化というところで
一番このシートのポイントになるのは高齢のなかなかうまくそういうものに対応できないという方を招いて、若い人たちがデジタルをお教えするというそういう交流
デジタル化とともに設けてはどうかというアイデアです
ですからデジタル化が世代交流の場にもなるんじゃないかなというアイデアでした
では最後お願いします最後はこのご時世ですので
ワクチン接種の第二会場にできないかという強い希望がありましたのでそれもまとめてご紹介したいと思います以上 b グループからのご紹介でした
ありがとうございました

20:10

渡部と申します

犬蔵っていうところでこども文庫を行っています毎週水曜日に 15 名ほどの子どもが本を読みに来てくれるそれからそういうこと生活をしている者です

d グループは 4 つのシートがあります

順番に紹介してまいります

まずあのこの区役所が移転するってことで

行政手続きとか相談業務

行政上いろんな様々な業務が十分できなくなるんじゃないかと

そういうことそのために遠くなって

またわざわざ驚沼まで出掛けるって難しくなることも多いんじゃないか

多くなるってというのはなにかということで行政のために

高齢者が特に近くに歩いて行けるとところにその役所サービスができれば一番いいわけでそのための住民へのサポートが必要なんじゃないか

相談機能あのいろんな役所の機能があります

その機能があらゆる機能が相談可能なようなそういうあの相談機能を強化することが必要じゃないか

住民にとって必要なことは区役所に行かなくとも出張所で、事務処理ができること用が足りるようになることじゃないかっていう意見がありました

高齢者だけでなくそこに住む住民同士人と人のつながりを大切にしてサービスをしていただきたいというのが大事じゃないかということで IT と書きました

人と人のつながりをつける IT だということで話がありました

もうひとつは題が書いてありませんが今と同じことなんですが
自分でも IT を使ってまた職員の方に手伝ってもらえるような仕組みなどがあればいいということ
人と人のそんなつながりがなくなっている中で
行政サービスのときに人と人とのつながりを大事にし
40 年前に高津区役所までいなくても出張で全ての業務がすべての手続きができたというような事で
そういう事も機能として議論していくことが大事じゃないかということがなされました
特に図書館の問題が共通で話が出まして
図書館が遠くなるのとことだって非常に不便であるということ
なんとかしていきたいというご意見がありました
次ぎ 3 枚目ですが宮前図書館向丘分室っていう
地域密着行政サービスで最も大切なことは住民の交流とか
住民同士の地域のコミュニティだと思うんです
この交流で最も基礎的なことになるのは地域の文化や歴史
文化活動、地域活動だろうとその中で図書館っていうのはそのそれを支えるものであって
あの時期のいろんな文化をそのまま保存したりあるいはお話を楽しむだけではなくあの
いろんな学びたいことを知りたいことを通して世界各地に結んだり
歴史的なものと違っていたりそういうことによって深みのある地域で
住民が感じることができるっていうことであつたらそういう意味で本をそこにずっと
並べればいわけではなくよく知っている図書館の司書がそこにいて
レファレンスいろいろな相談に対して対応して必要な指導を
取り寄せるあるいは教え情報を提供するそういう機能を持つことは必要だということです
そのためには宮前図書館向丘分室として
オンラインつながって、そういうつながりがとても大事ではないかという意味で整理してもらいたい
場所なく難しいんですが、少ない場所であつても何か工夫して
何かその年から機能ができるような、向丘に分室を作ってもらえたらいいんじゃないかなということ
です
最後にタクシーステーションということが出ました向丘地区は丘が多く
買い物も大変であるしタクシーがつくタクシープールみたいがいつもあるような場所があると便利じゃ
ないかって
向丘出張所の前にタクシー乗り場みたいのを作ってそこでタクシーに乗れる
家に帰るときにタクシーで帰れるというようなことがこの場所でできれば高齢者あるいは
子育て中の子ども奥さんとか、妊婦の方とかいろんな方がタクシーを使えるんじゃないか
同時にタクシーを待つまでの間 本を読んだり
地域の方とお話をしたりいろんな活動ができるという意味でぜひ実現してほしいというのはそういう意
見が出ました
以上です

26:05

はいありがとうございます

Eグループお願いしたいと思います

26:12

種歸と申します

私たちが住んでいる向丘地域には平瀬川など豊かな自然や神社仏閣貴重な文化遺産が多くあること
これを様々な方法によって次の世代に伝えていきたい

その拠点にあるのが誰もが来られる向丘出張所というのがグループの共通認識でした

そのためには幼児からお年寄り障害をもったりした方がバリアフリーで気軽に利用できる向丘出張所に
したいと話しがあつた

時間の関係で共感のシール多かつた

新たな図書館機能を持った出張所を中心に関連して行政サービスの拡充

交流のまちカフェについて報告します

図書館は歩いて行けるところに欲しい

図書館ってどんなところ

実際の図書館に行ってレファレンスという機能で7冊方が借りてきましたありがとうございます

図書館には地域の自然や文化財を収集し

本やDVDとして紹介する社会教育としての機能があります

平瀬川の歴史を本や写真集DVDでいつでも誰もが見られる出張所

緑地や神社仏閣文化財のジオラマなど出張時に来られた方々が地域の魅力をアピールする場所にもなり
ます

同時に地域の図書館は学校教育とも深く結びついています

学習室視聴覚室などもあれば学校が少し苦手という子でも図書館は大好きという子の居場所にもなり学
校や学年を超えた交流も可能です

利用する幼児や小学生には保護者の方がもれなく付いてきます

具体的なアクションとしては読み聞かせボランティアの方々や

関係者の集まりを持ち図書館機能のプランを考えていただくユニークな図書館分館施設の見学会などを
実施すると夢は膨らみます

次に移ります

行政サービスの拡充

出張所に区役所と同じような機能

転入届や婚姻届子育てや介護の相談機能があればますます地域の人々は集まってきますそこに美味しい
コーヒーや地産地消のランチがあると

まちカフェがある向丘出張所

サークルや利用者の作品展示や発表会があれば参加者が増え交流が深まるでしょう

まさにほっとするスペースの誕生です

最後に地域の人々が集う向丘出張所にするためには今の建物ままではスペースがありません

40年になる建物ですから新しく建て替えることも視野に入れ

向丘出張所の機能強化充実を図る方向でぜひ検討を進めていただきたいと思います
心よりお願いして発表を終わりますありがとうございました

29:42

ありがとうございます

29:47

私は小久保と申します

近くには生田緑地とか平瀬川がありまして

自然の散歩を楽しんでいます地域活動としては合唱サークルや

宮前区役所の存続と鷺沼駅の再開発を考える会の活動などを行っています

私たちの f グループの意見をご紹介したいと思います

一つは向丘地域は緑や川など自然が豊富で縄文時代から神社仏閣も多いのですねそういった自然と歴史を生かしたまちづくりをしてほしい

出張所はその保全と情報発信の拠点としてですねなってほしいという風に思います

二つ目には出張所に誰でも気軽に立ち寄って休憩や交流ができるフリースペースができると良いということですね高齢者や子どものことなど小さな疑問を聞いてもらえる必要なのは区役所につながってもらえるそんな場を設けて地域包括や民生委員になると一緒にですね取り組めるといいと思います

3 つ目には鷺沼は遠くて行けないので高齢者や障害者が鷺沼まで行かなくても済むようにし出張所を福祉相談の拠点にして欲しいという意見でした

4 つ目には私が言っていた意見ですけども 3 回のアイデアカイギと区民活動の団体のヒアリングの中で出張所に期待する意見がたくさん出ていました

それを市の方で9つにまとめましたけれども

あのかなりの多くの意見が出ていますのでこれをしっかりですね

活用方法に止めることなく本来の目的である機能向上までですね

つなぐ結びつけていったらすごくいいとか出張所になっていくと思います

そこで私の提案ですけど3つの機能向上について提案したいと思いますひとつは行政機能の向上です

今区役所出張所の仕事は各種の証明書の発行と地域振興の2つの業務ですこれに加えて各種の届出

転出転入なんかもですね届出とか年金や今国民健康保険などの手続き

そして福祉相談のこういったことですね追加して欲しいと思います

相談には何でも気軽に相談できるものと専門的な相談

高齢者障害者などで専門相談ができる機能ですね

こういったものを区ですね地域包括支援センターと連携すればですね

かなりのことができるのではないかと思うんですね

他の都市を見てもですね

かなりこの出張所や区役所が多くてその数も多くて

あのしっかりと出張所が業務も広げてやっていますので

川崎でもですねそういった連携の中でいろんなことができるんじゃないかと思います

2つ目の機能は出張所を地域の活動拠点にするという市民館的な機能の向上です
趣味の活動とか発表の場そしてあの色の講座とかですね
いろんな形でですね 楽しめる場所をつくってほしい
そういったことで多様な規模の会議室とか中に使える集会室
音楽室とかですね喫茶室とかですね様々な用語がありました
それからあの外で野外でもですねお祭りをやったりイベントをやったりですね
屋外でも楽しめる広いスペースと駐車場
そういった意見がありましたということで市民館的な機能の向上ですね
3つ目には図書館機能です子供も高齢者も年齢を問わず人気の高い機能です
小さい時日本を楽しむと知力が高まります
地域の歴史を学べば愛着も深まります
資料の相談に乗ってくれる相談員の司書がいたりしてくれると本当にいいと思います
3つの機能をですねぜひこの部屋を工夫する中で対応していただきたいと思いますけども
あの当面はこういうことかと思えますけれども築43年に立ってますので
建て替えでですねもっと広げてですね
皆さんの出された要望が期待に応えられるものにですね
広げていただきたいそういったためには有馬の方にある生涯学習支援施設アリーノがありますけれども
そういったことは大いに参考になると思います
最後にバス路線の整備です
鷺沼まで非常に遠くなりますのであのバス路線の整備は非常にあの大変なこと大切なことです
そういったこともしっかり対応していただきたいと思います
以上ですありがとうございます

34:33

皆さんこんにちはファンズアスリートクラブの井上と申します
僕たちは総合型地域スポーツクラブということでこの宮前区で色々なスポーツを通して
未来を創ったり絆を作るような活動をしています
僕のいた g グループでは3つのアクションのプランが出ました
この3つの中でまず1個目がこのご近所お助けマンというものなんです
基本的には向丘地区にはいろんな人たちがいるんだけど
それぞれの団体をよく知らないとか かたい会議とかになるとかっていうのではなくて
お茶を飲んだりそういうことをしながら
まず交流ができることにしようでそれからさらにいろんな情報が
団体間同士の交流ができるようにしようというのがこのご近所お助けマンの会と核になる
考え方でそういうスペースとして向丘出張所が使えないかということ
続いてそれに近い形たのかもしれませんが
交流スペースを作るというのはそういう風な団体だけではなくて気軽に普通の一般の
住人たちが入ってきやすいようにしましょうみたいな形で硬い行政施設というイメージよりかはウッデ

ィで柔らかい空間で家具みたいなことだったりとか
音楽が流れてて居やすいなあとかここにいて居心地がいいなみたいな空間の中で
新旧住民がどんどん入ってこれるような
もうまさにえっとリラックスする場所として入ってくることによってそこからいろんなことができない
かということです
最後に今までもいろんなお話が他のグループでも出てましたが出張所をスタジオ化してしまうという形
のこともいいのではないかなと思って
特に今 GIGA スクール構想とかで
小学生中学生とかっていうのはえっとデジタルなものに慣れててと中学生なんかの放送部とかというの
はもう映像を使ってどんどん撮影したり編集したりとかっていうのもあるんでそういう放送部なんか
がクオリティの高いものを作ったりとかしてるんでそういう子たちが取材をする
でそこにえっと高齢者とか自然を見つけることであるとその若い世代もえっと入ってきてシニアの世代
とかつながる多世代交流になるんじゃないかなというようなもの
ただの発信スタジオというよりはサテライトスタジオみたいにしてちょっとキッズスペースがあった
り
えっと一緒に地域の方もすぐ参加できたりとかそういうふうな方ことを通して
常にアクティブなことができる場所として使われたらいいんじゃないかなという
この3つのアクションプランが出ました

37:36

どうもありがとうございます樫です
宜しく申し上げます
私はあの二人の子ども子育てをし PTA 活動をさせていただいたことをきっかけにさまざまな地域活動
をしている方々をつながるご縁をいただきました
微力ながら私も何かしら関わりさせていただきたいと思い
自治会や地域教育会議などで地域の中で何かお役にたてればなあと思って
大人や子供学校など後地域の皆さんをつなげるようなお手伝いをさせていただいておりますよろしくお
願いします
Hグループでは4つのシートが集まっております
で大きくわけて行政の場である向丘出張所は行政サービスの場であるというものと
地域活動とかそういう拠点の場としたっていうことと2つに分かれています
まずですね行政の場としての話なんですけど近くて便利なサテライト向丘
これはですねデジタル化による行政サービスの充実を図っていききたいということでの提案です
市長さん令和4年度までに原則オンライン化を実現するというお話があったことを背景にサテライト向
丘っていうことでデジタル化をして区役所と同等の行政サービスを実現させるっていうことです
今の行政サービスだけではなくてオンラインなどを通じて区役所と同じような行政サービスを出張所
でも受けていきたいということになります
行政のサービスを受けるにあたりオンラインでなかなか不慣れなかなと思いますので

行政の手続き的なコンシェルジュも配置していただいて
区役所と出張所つないで色々と相談をしたり手続きをしたりというようなお手伝いをしてくださるコン
シェルジュ配置いうことの提案も出ています
コンパクトシティということで鷺沼集中拠点ではなくサテライト向丘を身近な地域の拠点とするか多極
ネットワーク型のコンパクト化を実現っていうことで言葉壮大ですけども出張所を通じてこの地域も
活性化できたらなあっていうことにつながっております
次のシートをいきます
こちら行政の方のお話になり
行政サービスの話になります
ITを利用して行政サービスを増やし充実させる
先ほどもお話した通りになるんですけども
オンライン IT 化することで行く役所とほぼ同様の行政サービスを受ける
オンライン相談で今の頃中においても対応いろんな対応が可能になっていくっていうことになっていま
す
またオンラインすることで市民の活動団体の方でもいろいろと充実化していくんじゃないかというこ
とでお話が出ました
出張所で区役所同様のサービスを受けられることでは高齢の方や障害を持った方が大変をな思いをして
区役所まで出向くことが避けられるっていう事やコロナ対策においても有効であるということ
あのかかりこの 2 つのシートに関しては色々と意見が飛び交ってこれは本当に重要だねという話にはな
ってました
では次に先ほどもお話がありましたがこの地域は自然も色々ありましてあとう向丘の農や平瀬川とい
うことでその自然もあのみんなに子どもたちの成長においてとても重要じゃないかっていうことでもし
あの話がっております
まずは向丘の農と食でみんなハッピー
出張所で野菜販売やあの食べ方のお料理教室などを開くことによって
まあ出張所に集まる皆さん地域ですね+住民のみなさんの交流の場としていきたいっていうことも出ま
した
もう一つですね平瀬川に降りて歩こう
子供たちがあの自然に接する水や川に触れる場所をつくるということであのすごく具体的にあの階段を
作るとか
みんなで歩きたいというお話も出ております
これはやはりみんなこの地域の自然を大切にしていくということもあればあるし子供たちにもそれを伝
えていくということにもなっております
先ほどの行政の話からなりますけどもいろいろとあの人が集まる場所を作って交流の
行政のサービスが充実していくことによってまああの地域住民の人たちも出向く機会も増えますし
そうすると地域活動も充実していく地域交流の中心の場に出張所がなっていくっていうことで
両方を両輪として発展っていうか進めていきたいなということでHグループがまとまりました
以上ですありがとうございます

44:00

はいあとですねあのグループでは発表ではないんですが
いただいているシートがあります
で私の方がちょっと簡単に紹介します
ハンドメイドマルシェで出張所知ろうというようなアイデアが来ています
出張所を軸にしてみんなでつながりたいということで向丘地区に
幼稚園世代を育てるママたちに出張所を知ってもらうというようなことを目的に
ハンドメイドマーケットワークショップ後地元野菜の販売
地元飲食店と農つながりをつくっていくというようなアイデアをいただいております

次です

あの人とつながりたい つながるをつながるというアイデアをいただいています
どんなアクションかというと楕円形で半楕円可能な 2 カ所でも使用可能というちょっと机みたいなもの
を使って
勉強のわからない部分教えてもらうというような場というのを作っていく
でデジタル化で行政手続きなどほとんど自宅で可能になって予約した本が
返却可能と地域野菜メインを入口あたりでまあでしょ実施エントランスに中古ピアノ
いるとかっていうさまざまなアイデアがありますがアイデアでした

はいということで

あの 2 方ありがとうございます

45:35

ここからはディスカッションということで
やっていきたいとおもいます
いろんな発表いただいて 7 つのグループの発表いただいたんですがやっぱりすごく共通
していることが多いなっていう印象を受けたということです
あのここまでは 7 つあるんですけど例えばマルシェであるとか食堂であるとかっていう
地元にあるものを発信したり食を通じてつながったりみたいなつながりの場の仕掛けと
して食堂みたいなものがあつたという感じがしましたこれちょっとしたに飛びますけど交流つながり
ということでそれ以外に人がつながるって言うことを出張者支援していく場なんじゃないかっていうキー
ワードがあつたのが印象的です
で情報発信さらに言うと情報発信基地っていうような意見が複数出てきたりいたのも印象的でした
そして IT 活用これもすごくどこからも出てきていて
印象的だったのは IT を使うことでつながりを深めていくことが大事というキーワードがありましたよ
ね
ここ印象的でしたあとその相談ができるっていうことで専門家の相談とかそういったことを気軽にでき

る

あの最初の入口になるっていう相談の機能

そして図書館機能でのもたくさんのグループからいただいたと思います

文化や歴史を学ぶことが大切だというそのきっかけであるとか

あと司書さんのレファレンスを受けられるって事が大事

そんなような話もあったと思います

あと交通や移動っていうキーワードがありましたね

やっぱりそのまま宮前全体の移動の問題になれば

あの移動を助けるためのものということとして意見が出ていてでタクシーの乗り合いみたいな発想っていうのもありましたね

あと行政の機能が一層向上してほしいっていう話がありました

これはおおむねのキーワードが出たんですけど

もう一つあの共通項というチラッチラッといろんなところに出ているので印象的だったのが空間的な魅力

入りやすくなる魅力っていうのがどんなものなのかっていう話がありました是非こういうアイデア

この先でもあのいただければなと思っております

でここで皆さんのご感想を一言ずついただきたいなと思ってるんですが

どうですか小林さん

発表した内容とちょっとずれるんですけども

いろんな方のご意見の中に専門的な相談対応もできる人がそこにいたらいいみたいなお話があったかと思うんです

うちなんか包括支援センターなのでまさに私たちが出張所に行けばいいんじゃないのかなっていう

実態としては来ていただいた相談に対応しきれるかというのがありますし

わたしたちが相談をすることも結構多いので本当その相談のレベルにもよるんですけども

専門的になればなるほどいろんな専門家を集結させて対応することもあるなと思うなか出張所にいることをそういう

なあなんてたんですかねパーンと専門家にこう上手くつながればいいんですよ本当に

でもなかなかそこに行くまでに何度も何度も同じ相談をいろんな人から質問されて形になっていくことが多いかなと思うと

常にいらっしゃる必要というよりもどういうことをやられているかということを知る人が増えれば増えるほど繋げやすくなるって言う理解ではどうですかね

そうですねまあでも私たちもうまく言えないです何やってるのか

区役所のみまもり支援センターの中の専門家だったりそれ以外の相談機関にもお繋ぎするなあということを見ると出張所に行ってそこから包括に来て包括からまたって言う結構間がどんどん遠くなるんですけどねコンシェルジュさんが入ることによって遠くなったりしないかなって心配が逆にね

ちょっと結論が出るとは思って話じゃないんですけど

ただあのコンシェルジュさんの役割っていうのは今をふわっとしていてみんなの期待が全部コンシェルジュっていうのはですねそうですが合ってると思うんだけどたぶんいろんな機能を持っていて一人では多分ばからなえないうことになるのかもしれない

なんだけとお試してどのぐらいのものが必要かっていうのはよく話し合うと話し合った人達は少なくとも地域包括の章となるかここから我々でも何とか出来ることだと

知識のゾーニングっていうんですかね

向かっていくといつかなんといつか重なりしろってんですかねこう知識が重なる部分

みたいなものなんとちょっと今ふんわりとですけど思いました

何よりこういう話が少してきたらいいですよ

こうここから話していかなきゃいけないだろうなと思います

出張者に集まり話し合っているんですけどこっからはあの包括に行こうみんなで見たいな話もあるわけですね

だからいざですねふってやる拠点同士を渡り歩くような事があればいいなと思いました

52:06

辻さんどうですか

発表を聞きしていてやっぱりみんな本当に

千葉さんがおっしゃったように同じようなことを思っているんだなあっていうことをすごく思いました

そしてやっぱり出張所いうと本来はその行政サービスを受けるところというか

手続きに行くところだと思うんですけども

その手続きをするだけではなくてそれプラスアルファのいろんなことも一緒にできるっていう

例えば今宮前区役所に行くとき市民館もあり図書館もありそのあたりだけじゃなくて

いろんなことが一緒にできるそこに人と出会うこともできるしそういう多機能な出張所したいなっていう気持ちがすごく皆さんの発表もあって

そういうものを目指してるんだなあということがすごくよくわかりました

ありがとうございます

そうですね

今区役所っていうのは確かにそういう機能がたくさん集中しているしそこに行くとき

一つ二つ以上の何か目的を持てるというところがあって

今もう出張所も持てるかもしれないけどそれをみんなでどうイメージしてそういうことが

できる場だと思える場所にしていくな

という議論がきっかけということになっていくのかなというふうに思いましたありがとうございます

53:28

中里さんもお願いします

皆様の発表を聞いては私たち子育て世代で普通にこうこの地域で活動をしてますが出張所に行く機会が

多いから知っていることと

区役所に行かないからどこに何を相談したらわからないかって言う方って結構多くてですねで正直あの出張所に行く機会って結構少なかったりもするんですよ

なので出張所に行ったらどういうことができるのか

今日いろんな方の発表を聞いてその機能を向上させなきゃいけないということも

もちろんですが

もっと若い人 あの引っ越してきて間もない人とかそういう方ももっと気軽に来れるような場所にした
いということもあってマルシェやあのう

例えば IT などの発信基地だとかいろんな方が来られる場所を

なんて言うんですかね集合場所じゃないですけどあそこに行ったら何かのヒントがもらえたりとかいろ
んな人に出会える場になっていけばこの地区での

そうですねあのちーの場所になるのではないかなと思いました

ありがとうございます

建物の中ではなくて外から見ても楽しそうに見えるとなぜかなって思えますよね

ありがとうございます

マルシェとかその他のグループからも色々出ていたけどそういうふうに外から見ても分かったりみんな
でそこにつながりたい目的になるような物っていうのを一つでも二つでもどんどん広がっていくといい
なと思いますありがとうございますありがとうございます

55:13

渡部さんお願いします

はい皆さんの発表を聞きまして

あの大事だなと思っての2つありました

一つは歩いて近くにあること例えば図書館なり区役所だにそれを行政の窓口が近くになること

は何があっても相談ができるということ

本を借りる場合に近くにあれば便利であるという

もう一つは居場所っていうかあの安心していられる場所かどうかということですね

中に不安なのと来ないっていうのだからかあの相手が相手に追われちゃうというかその機械的なあのデ
ジタルに追われる中でそれに心があの追われていくような世の中ですのでそのデジタルじゃなくアナロ
グの部分ですごくその顔を見て安心するというのは大事だろう

そういう機能今後追求大事だと考えていかなきゃいけない

二つのことを感じました以上ですありがとうございます

56:22

そうですね

特に今コロナだからなかなかアナログな場っていうのも難しくなっていますけど

でもそれでだからこそ本当にこの場所に行ったらっていう場所になっていくと的だなと思います

56:38

種歸さんお願いします

すべていろんな要求がこのとにまとめられていて

ほんまにこれがそれぞれ実現できたら

夢のある話だなくても夢を夢で終わらせてはいけないと次の世代に私たちは何を残して

言ったらいいのかっていうのも考えたいなあと思っています

ちょっと思いついたのは先ほどのここを接種会場にしたらどうか

これ実はあの接種に行く前インターネットで予約が取れない

ほんとがたくさんいるんですねことであの私はインターネットを持ってませんなんていうテレビで言っ
てましたけど

悔しいのが市役所の方がすごい苦勞して厚生労働省で作った文章をわかりやすく書いて

あるんですけど最初見ると ID とにパスワードとかこれから url をそこから辺

りほんとお手上げになっちゃう

その時に若い人があの他の地域ではなんかのテレビ見ましたけどお助けマンということでこの出張所に

パソコンとかそれかスマホ持って来てもらえればそれを教えてあげて

あの予約を取ることがしやすくなる

それをアピールすれば出張自体のレベルアップというたあの皆さんの関心も高まってくるだろう

まあそんなあったと思いつきですけども若い世代の共有できたらいいなあと思いました

ありがとうございます

ありがとうございます

58:23

そうですねあのまず一番大事なのはこれが夢で終わらせてはいけないということで

まとめて令和4年からは実際に活動につなげでてありますけどそっから

一番大事だと思いますあとワクチンの話っていうのは本当に話題になってますけど

大田区の町内会がそういう登録の支援を紹介を上げてお手伝いしているっていう話がちょっと

町内会界隈で話題になったりとかしています

まさにちょっといろいろ活動ができなくなってきている時期ではあるけど

本当にシニアを支援できる人が地域いるってことが凄く強いという感じですよそれが出張所でできる

あれ出張所がワクチンの接種会場になることで個々がどういう場所が知る人がいるかも知ればちょっと
その

キャンペーンの問題があるんですけどあのそういうこともあるかなと思いました

では小久保さんお願いします

すいませんえっとこの地域は自然が大変豊かですってねそういった自然を生かしたですってまちづくりした
いとか

この出張所を活用してこんなことをしたいという話があってそういうことが話し合えた

ことは非常に良いことだと思います

そしてあの図書館市民館

区役所とこですれ多機能型がですね求められてるんじゃないかということで私もそう思います
これはなぜそういうことが求められるかというのとあの2019年に区役所移転方針を決めた際に移転を契機として地域バランスを考慮した

出張所の機能向上検討するというのが市の方針でした

まあそういったことでこの不便になることをどうやってカバーしていこうかということが目的だったんですね

そういう面では今までになかったような出張所の機能が求められていると思います

避けるまあお年寄りや子どもたちは大変です

そういった点で身近なところでそういう行政相談機能民間図書館機能欲しいということは多くの人の願いだと思いますのでぜひですね活用に終わらせずそこまで機能の向上まで結びつけてほしい

私は思いますけどですはいありがとうございます

60:37

そうですねあとその時系列というか時間の流れの中で課題もどんどん変わっていくところもあると思いますそこに対してその必要になる機能っていうのをちゃんと見据えてそしてここ使える機能ってですかね向上につなげていくっていう議論に今後積み上げられたらいいなというふうに思いましたでは井上さんお願いします

61:01

えっと千葉さんがまとめてみたいにあの皆さん同じようなことで考えていることもいっぱいあるし えっと行政機能が身近なところでと充実して受けられるということももちろん大事だしっていうの中でもととの地域にいる人と新たにやっぱ来ている人たちがやっぱり不味い悪いこの場所として使えるような機能につながるようなことは発表だったりいろいろあったと思うのでまずそこをはなんか進んでいくといいなと思うのと違う話なのかもしれないですけど防犯機能って一番昼間の時間帯に力を使うのって中学その地域の中学生がいるんでとかっていう話もあるんで中学生とかも力を使うということを今後考えていくんでであるとやっぱし彼らと彼がえっこういう出張所とかに出入りするタイミングとか機会があればあるほどもうちょっとそういう本当の意味の若い力を地域のために使えるんじゃないかなと思うので小中学生も出入りできるような場所とかに発展したら更に面白いんじゃないかなというのとは思いました

62:29

はいありがとうございます

GIGA スクールの話がありましたし

そのタブレットを持つとかいろんな IT 強い子どもたちがタブは我々大人には想像もつかないような創

造的な IT の使い方を持って地域にいてくれるそれがちゃんと学校地域中で繋がっていく機会が作れるって事はすごく大事なって井上さんの話を聞いてて
あらためて思いましたそのスタジオがあるということで本当に行き来する理由になるかもしれないですよ

63:06

はいありがとうございます
椿さんお願いします

63:10

すいません皆さんありがとうございます
あのまああの行政の機能としてのコンシェルジュっていうイメージはもう本当に総合案内っていうことで先ほど中里さんもおっしゃってましたけれども
引っ越してきました何をしたらいいのっていうところをあのある程度例えば介護の何かの思ってます障害者の手帳を持っています
あと例えば難病のして何かを持っていますいろんな形の場合にはあの例えばそこ出張所にことである程度のこれとこれとこれとこれはこのオンラインで言うことができますよ
この用紙書いてもらえばいいですよって言う事が凄くだけでだいぶあの楽になるかと思う
具体的に言うとあのもちろんあの後はこれで分担があって
これがあっていう形でつなげる言葉ではおそらくそのコンシェルジュさんっていう方は
全くできないと思うのでまずはお繋ぎするとかそういうお年寄りのことだったりそういう形でちょっとつなげることができればある程度保存その方が役所のいろんな手続きに行かなくても出張所でひとつでできるっていう事ができれば凄くこの地域の人たちにとってはいいんじゃないかなあと思っています
おそらくそういうイメージで私たちのグループでコンシェルジュ総合案内的なちょっと方向はこちらですよとか言いながら
ここでできる手続き書類を書いてもらえばいいだけとか
例えば区役所に行ってもじゃあこの書類を持って帰って書いてください
言われるだけで終わってしまっていて待っていかなくちゃいけないってこともあるのでそれを
全部済めばオンラインで簡単な説明ですそのことであればずいぶん違うかなあと思うんですよ
そういう意味でもあの直送いうオンラインしながらその担当の職員さんとお話できたりとかする場が少しでもあるとだいぶ違うパターンなあとと思います
それでまあ出張所に出向く機会があればやっぱりあのなぜあのう
どなたかもお話がありましたけれども出張所にあの行く機会が増えればそこが居場所となるような場所にもなってきた地域交流の場所にも出てくるのかなあと思いやすい場所という形にもなってくるかなーとは思っています
なのであのなんか少しずつ人が集まるようなきっかけづくりができればまあコロナでちょっと難しいところもあるかもしれないですけど
あのまちづくりができればなあ私も思いました

で先ほどあの小中学生がでできる場所を井上さんからのお話もあったんです
けど私らの地域教育カイギでは寺子屋て言うのがあってあの私ちょっとまだで何もできてないんですけども中学生や小学生の勉強する場所みたいなのところをあの寺子屋っていうとあるんですが
まああの出張所ねあの地域の人たちが例えば夏休みの宿題を見てあげるとかね
そういう気軽にできるようなあの勉強サロンみたいのがあれば夏休みとかいいなあっていうのを数年前
ちょっと思ってたことがあんですけども
そういう形である子供たちも出張所にゲームキット作り作っていききたいなあと思いました
ちょっとそういうことが思いついたので今お話ししました

66:31

ありがとうございます

最後のねあの椿さんおっしゃってたのでちょっと思い出したのが
藤沢市で今あるのかわからないんですけど
役所の前にプレハブが立っていてそこにあの街の人がお茶飲んでる場所があるんですよ
でとりあえずそこに行くともあ何しに来た何を知りたいって言ったらすごく
そこのおじさんが丁寧にはそれは何とか何番窓口の何々さんのところに行くというてこう名前まで指定
してご案内してくれる
あの行政の受付よりもそこで1回お茶飲みながら話をした方が街のことがわかるって
いうそういう不思議な場所を運営しているっていうのを取材に行ったことがありましたなんかもしかしたら
そういうねあの
そこにずーっといる町の人たちがすごい優しく案内してくれるというような入り口もあるのかもしれない
なと思いましたし
あと確かに寺子屋のような学びの機会あの二子玉川でね子どもたちが勉強する場所ってどこなのって言
ったらマクドナルドとかカフェとかそういうところで勉強してるって言うんですよ
家じゃなかったりする勉強が出来る場所って実はすごく求められていてそれが出張所になるみたいなこ
ともなんか話を聞いてて思いましたそれが実は多世代交流になっているのかなと

質問をいただいています質問のうち2つ

ちょっとお答えいただきたいなあと思っているで読ませていただきます

まず1つ目辻さんに質問です

面白いと思いました地域にはハンドメイドなどされている方はたくさんいらっしゃいますかクラブの活
動などご存知でしたらお聞きしたいです

中里さんのほうがあのもうおわかりだと思えるんですけども

あのすごくたくさんいらっしゃいますあのう皆さんすごく上手いろんなものを作って

ハンドメイドやってる方すごく多いと思います

私もハンドメイドの作家なんですけども

この稗原地区で別当そのなんて言うんですかねハンドメイドやってる作家さんを集めてのイベントもコ
ロナ前までは行ったりしてまして向丘地区の作家さんに声を掛けてやることもあります

結構そうですね私たちの知り合いからどんどん繋がっていく形ではありますけどもそれでも結構な人数がいらっしゃるのでまだいらっしゃると思います売り方がすごい具体的なイメージが湧く質問いただきましたありがとうございます

69:21

ありがとうございます

私は宮前区全体のバランスを考慮した機能向上の観点から鷺沼一極集中ではなく向丘出張所もう一つの拠点と位置付け一般届け出手続き証明書発行手続きを近くて便利な向丘出張所にて受けられることを最優先事項として捉えております今後行政サービスのデジタル化が急速に進みます区役所から離れたサテライトであサテライト向丘で十分可能なサービスと考えております皆様いかがでしょうか

ここは井川課長お願いします

ありがとうございます

なかなかこの行政サービスでいろいろ多岐にわたっていて全部できるようになって

なかなか今までは出張所でできなかったけれどもオンラインでどこまで可能になるかっていうところですね

これは実は私たちもまだあまりわかってないっていうかですね

オンラインの可能性でどこまであるんだろうって探っています

でその上でまあオンラインの一番大事なところは来なくても良くなるとか

手続きの数が減るとかまずそこかなっていうふうには私は思っています

その上でオンラインである役割と人が相對してやる役割とどうやって分けられるだろうっていう風に考えていますので

ここは少しもしかしたらお時間をいただくかもしれないけれどもあのいろいろ

あの多くのご意見頂きましたので一生懸命考えていきたいと思っています

その上でですね行政手続きってみんな来たい やりたくてきてるわけじゃないと思うんですね

なのでできるだけ急いで便利にしていってのはもちろんですし

でもそれだけじゃなくてその手続きのために役所にくるからそこで人の輪が広がるんじゃないかってのもっと楽しいことで広げたいなっていうのは私自身の思いではあります

そういったなかで言うと最初あの小林さんとのやり取りで相談って言うてもすごく

実際の話をするとかかなり難しいこともいっぱいありましたよね

なのでぜひ皆さんにあの これまでもお願いしていましたしこれからも期待したいのは自分が何をしたいのっていう 何に困ってるのっていうことを

プライベートに関わらない範囲で教えていただけると私たちもそういった困りごととか人の思いというものを自分の思いにして今度は役所の中で実現をさせていこうって気持ちになっていきますのでこれからもあのよろしくお願ひしたいと思っています

多くの御意見いただいたということはしっかりと受け止めて行きたいと思っています

ありがとうございます

71:55

ありがとうございます

もう一つあのまた辻さんにちょっと話振っちゃう形なんですけど図書館の話が

いろいろ出てたと思うんですけど

この出張所にもあるんですけど

この街のみんなで本をシェアというこういう段ボール図書館ってあるじゃないですかあの図書館機能に寄せられてる話っていうのはすごく多岐にわたっているんですが例えばこういう取り組みの中で始められることっていうのがどういう手ごたえのある活動なのかみたいな話をちょっと紹介いただきたいなと思っています

ありがとうございます段ボール図書館と呼んでいるんですけども

あの街のいろんなところであのそれ出張でおいていただいているんですけども

あのお店においていただいたりとかあのそういう出張所とかあのちょっとしたあの人の家の中もおいていただいている

これにおいていただいてそこであの皆さんか自分の家から本を持ってきて

まあ寄付してもいいっていう本でないといけないんですけども本を持ってきていただいたり

それからそこにある本は皆さんあの自分で持って帰ってもいいよっていう風にしてあの

一応段ボール図書館っていうのを区内のいろんなところに今においていただいていますそこで何かあの一そこから何か本同士の好きな本を集めた

なんかイベントができたりとかこれを小さな一歩として大きななんかつながりに

結びつけていきたいなというふうに思っていたところちょっとコロナになってしましまして

あのなかなかその後の活動ができていないんですけども

またあのパターンみたいにこうやってらっしゃる方とかそういういろんな

その本を通じの関わりっていうのが宮前区ってすごく向いてるんじゃないかなって地域的にすごく思っています

だからその本にすごい身近に接することのできるような場所がたくさん増えるということを祈って段ボール図書館をやっています

ありがとうございます

74:01

そうそうにその図書館の機能に加えてってことだと思うんですけど本があることで

人って本を通じてのコミュニケーションができたりするっていうのがあってあのまちづくりでもね音を使った色んな事例が出てきているのでそういうことを含め

本を中心にしたいいろいろ実験的なことも起こると面白いだから今すでにあるこの

段ボール図書館を基点に広がっていくと面白いなというふうに思いました本当に一つ

も無駄のない発表と感想の中ですごく出張所に求められる像というのがしっかり

受け止められたかなというふうに思っています

何よりやっぱりあの多機能な場所にしていきたいっていうこと

あるけどその多機能な場所ってというのは無い物ねだりの機能というよりも本当に今この地域のこの場所にあって求められることって何なんだろうということがいくつも出されてきているこれからさらにそれを本当に必要としている人の声を聞いて小さくでも試してみることが大事なのかなというふうに思いましたなので困っている人あと高齢者とかねあのいろんな人にどんな機能があったらいいのかってことを試していくっていうことが一つと井上さんからご指摘ありました

新しく来た人が出張所によろがなかったら多分ずっとよろがないというかあのいこうと思う場所の一つに上がらないと思う

あの中里さんとか小林さんの話にはありましたけどマルシェとかそういうものを設けて見える化していく

調査ではこんなつながりが作れるよということをやちゃんと見える化し楽しいから行ってみようっていうきっかけをつくっていく

さらには中学生とかこの地域に結構長い時間いる本当に子供がこう活用できるフックを作るっていうことが大事になってくるんだなというふうに思いましたし

寺子屋は小学校とかね学校の中で行っている事業ですけどそれを出張所の方のそれこそサテライトで受け止めるということで連携していけると

寺子屋に関わっている人たちも出張所を利用してくれるかもしれないですよそういう連携もあるなというふうに思いました

なのでちょっと9つのすべての要求が夢で終わらせてはいけないをもちろんのことを何から始めていくとちょっと実感が持てる進め方になるのかなというのが多分次のステップの議論にあるといいなというふうに思ってということで私のまとめとさせていただきます

どうもありがたうございます

76:35

ありがとうございました限られた時間でして本日紹介しきれなかったご質問やご感想もございましたのでこちらは後日市のホームページの方でもご紹介していきたいと思えます

それでは最後になりますが今後の予定と閉会の挨拶を市民文化局区政推進課の井川からさせていただきます

今後の予定ということでございまして

今いただいたご意見っていうのはこれまで3回同ワークショップでいただいたご意見を発表していただいたものですがけれども

本日いただいた御意見も踏まえまして今年の秋ぐらいには活用方針案ということで行政の方から示したいと思っております

あの先ほどあの小久保さんの発言にもありましたけど活用にとどまらず機能向上というお話もありましたけれども

私たち別に機能向上と活用がどっちが上って考えているわけではなくて使っていただいてこそその機能だ

というふうに思っていました

無機質なのではなく有機的なあの本当に使って頂ける活用という言葉を重視しておりますけれどもあの何も方針が変わったりとかするものではありません

皆さんとのやりとりについてはこれからも継続させて頂きたいと思っておりますのでいただいたご意見対するものについては整備していきたいと思っております

今日も36枚のアクションシートがありましてこれを全部ですね行政で実現するってなかなか困難だと思いますし

またどうもこれが行政だけで実現していくのがいいとかっていうものもあると思いますので

そういった意味ではどうやって実現していくのかということも含めてですね整理をしていきたいと思えますし

あとは短期中期長期みたいな形の理由についても整理していきます

今の画面でていますけれどもすぐにでもできるようなことについてはですね

すぐ着手していきたいというふうに思っております

あのなんでしょう難しい方のほど後回しにするとかいうことではなく

あの本当にやれることからやっていくという姿勢を持って行きたいと思えますのでぜひ

宜しくお願いいたします

今日非常に見ていただいてありがとうございますということとあのワークショップに参加していただき

てまた今日も発表していただいてこういった慣れない形ではありましたがけれども

の大変多くの方のご協力といただいたと思っております

今後とも引き続きよろしく宜しくお願いいたします

以上です

ありがとうございました

79:00

それでは90分間という間でございましたがこれでむかいがおか×出張所まちづくりアイデアカイギオンライン発表会終了とさせていただきます

これまでアイデアカイギにご参加いただいた方

本日視聴いただいた方本当にありがとうございました

79:19

[音楽]